

道路の安全を守ります！～維持作業編～

2018.03.07



前は道路を日々安全に保つためのお仕事として落下物回収作業の様子をご紹介しましたが

(2017.12.22 の現場なう記事を見て下さいね。)、道路のパトロールに際してはもちろん、それ以外にも様々な視点で道路の状態をチェック・対応しているんです。

例えば、路面の穴ぼこ発見・対応もそのひとつ！

穴ぼこに車やバイク、自転車ハンドルが取られたり、歩行者がつまづいたりしたら思わぬ事故やケガを引き起こす可能性があるのでとても危険ですね。

道路パトロールに同行したとき、実際に穴ぼこ補修を行う様子を間近で見ました！！

そのワンシーンをお伝えしたいと思います！

パトロールも折り返し地点を過ぎた頃、パトロール車が急停車し、作業員の方たちが慌ただしく車を降りて行ってしまいました。何だろう??

言葉で言わなくても作業員の方たちはお互いにわかっているので、ほぼ無言で準備にとりかかります。

わからないのは私だけみたいだけど・・・。

「これこれ!」と指差して教えてくれたのは・・・アスファルトにできてしまったひび割れ?穴??

どうやら路面にある穴ぼこを直すようです。



○まずは安全のために2倍の黄色いパトロール車で、補修する場所の前後を囲んで、

安全確保のために赤いコーンを並べながら作業開始!

黒い粉を穴ぼこに入れて、先が平たくなった道具でぎゅっと押し固めます。



○固まったら白い粉を振りかけて再び押し固めます。



○無事に応急処置ができました！！

○交通の妨げにならないように素早く撤収！



穴ぼこを見つけたらすぐに埋めることができるように、
材料や道具を車に積んでいるのですね。

そのほかにも道路を日々安全に保ち、きちんと使える状態を持続させるために
いろんなところにも目を光らせてチェック・作業を行っています。

その他の作業風景の一部をご紹介します！

○ゆるくなったガードレールのボルトを発見したら締めなおしたり・・・



○ライトの汚れを発見したら、暗くならないように掃除をしたり・・・



○道にはみ出した枝を発見したら、通行車両などのジャマにならないよう剪定をしたり・・・



○カーブミラーや反射板をおおっている草を発見したら、キチンと見えるように刈ったり・・・



こんな細かい作業までしているの？と驚いた方もいらっしゃることでしょう。そうなんです！刈る、埋める、直す、掃除する、などなど道路の安全を守るためにオールマイティーにこなします。

毎日道路をパトロールして見守ることで、小さな異変にも気づき、きめ細やかな対応ができるのですね！

このような日々のパトロール結果は、『巡回日誌』で記録・報告され、貴重なデータとしてまとめられます。

パトロール中に現場対応できなかったことについては、ミーティングで取り上げて、みんなで対応策を考えます。



このような地道な作業の積み重ねが、私たちの道路の安全につながっているんですね！

これからも安全第一で、お仕事がんばって欲しいですね！

私が勤務している出張所には落下物や穴ぼこのほかにも、道路利用者の方などからいろんな相談が寄せられます。

「見通しが悪くて危ないので歩道に生えている草を刈って欲しい。」

「動物の死がいがあるんだけど・・・。」

「道路にガラス片が散らばっているので掃除してもらいたい。」 などなど。

みなさまからの率直な声は、別の目でのリアルタイムパトロール！

危ない箇所を改善して、一緒に安全な道路を作って行けたらと思います！

著書：岡南維持出張所 N